

入札時の注意点

【重要】不適法な入札が増えていますので、必ず下記をお読みください。

入札時に入札書ごとに次の各書面を提出する必要があります。

- 1 暴力団員等に該当しない旨の陳述書
- 2 住民票（入札人が個人の場合）又は資格証明書（入札人が法人の場合）
- 3 宅地建物取引業の免許証の写し（入札人が宅地建物取引業者の場合）

◆ 上記 1 及び 2 の各書面は、入札時に提出がないと無効になります。また、記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

◆ 入札書及び上記 1 の書面の書式は、B I Tサイトのトップ画面の右にある「ダウンロード」からダウンロードすることができるほか、当庁の執行官室で配布を受けられます。各書面の記入方法は、各書面の注意書欄に記載されていますので、よくお読みください。

入札時に提出する暴力団員等に該当しない旨の陳述書の「陳述」欄「☐ 自己の計算において・・・ありません。」の☐のチェックは、入札者が他人から資金の提供を受けて入札に参加する場合など「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者」がいる場合のみチェックするものです。

チェックを入れた場合には、陳述書の注意書 9 を参照の上、必ず別紙も添付してください。

◆ その他入札に関してご不明な点は、当庁の執行官室にお問合せください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 7 日
宇都宮地方裁判所大田原支部執行係
裁判所書記官 吉 成 孝 道

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 8 月 2 7 日 午前 8 時 3 0 分から 令和 8 年 9 月 3 日 午後 5 時 0 0 分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 8 年 9 月 1 0 日 午前 1 1 時 0 0 分 宇都宮地方裁判所大田原支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 8 年 9 月 3 0 日 午前 1 0 時 0 0 分 宇都宮地方裁判所大田原支部執行係
特別売却 実施期間	令和 8 年 9 月 1 1 日 午前 1 0 時 0 0 分から 令和 8 年 9 月 1 5 日 午後 3 時 0 0 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 3 3 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 8 月 7 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	12, 003, 000 9, 602, 400	一括	2, 400, 600	62, 292	17, 797
1	1, 543, 000				
2	10, 460, 000				
備考					

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大田原市浅香二丁目 |
| | 地 番 | 3 5 7 4 番 4 6 8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 8 . 5 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大田原市浅香二丁目 3 5 7 4 番地 4 6 8 |
| | 家屋 番号 | 3 5 7 4 番 4 6 8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 5 4 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8 年 6 月 1 0 日

宇都宮地方裁判所大田原支部執行係

裁判所書記官 吉 成 孝 道

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大田原市浅香二丁目 |
| | 地 番 | 3 5 7 4 番 4 6 8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 8 . 5 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大田原市浅香二丁目 3 5 7 4 番地 4 6 8 |
| | 家屋 番号 | 3 5 7 4 番 4 6 8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 5 4 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |

令和 8年(ケ)第 4号
令和 8年 2月19日受理
令和 8年 4月 / 日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所大田原支部

執行官 深 谷 昌 司

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大田原市浅香二丁目 |
| | 地 番 | 3 5 7 4 番 4 6 8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 8 . 5 7 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大田原市浅香二丁目 3 5 7 4 番地 4 6 8 |
| | 家屋 番号 | 3 5 7 4 番 4 6 8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 5 4 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	栃木県大田原市浅香2丁目3574番地468		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅（空家）として管理、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

■北東側道路は幅員約4.2m(一部未舗装)の建築基準法42条1項5号の道路(位置指定道路。昭和44年5月27日付け第40339号。)である。

■本件土地は南西側隣地より約90cm高くなっている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ B (債務者兼所有者A破産管財人)	所有者は、いいように言われて本件建物を建ててしまいました。ですから、本件建物には一度も居住したことはありません。所有者側の知る限りでは誰も居住したことはありません。 本件建物の設計図書等が手元にあります。地盤改良等を実施したとありますが、そういうことを実施した様には見えません。本件建物は4000万円も融資を受けて建てるような建物ではありません。 玄関ポーチにキーボックスが設置されているとのことですが、所有者側で設置したものではありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

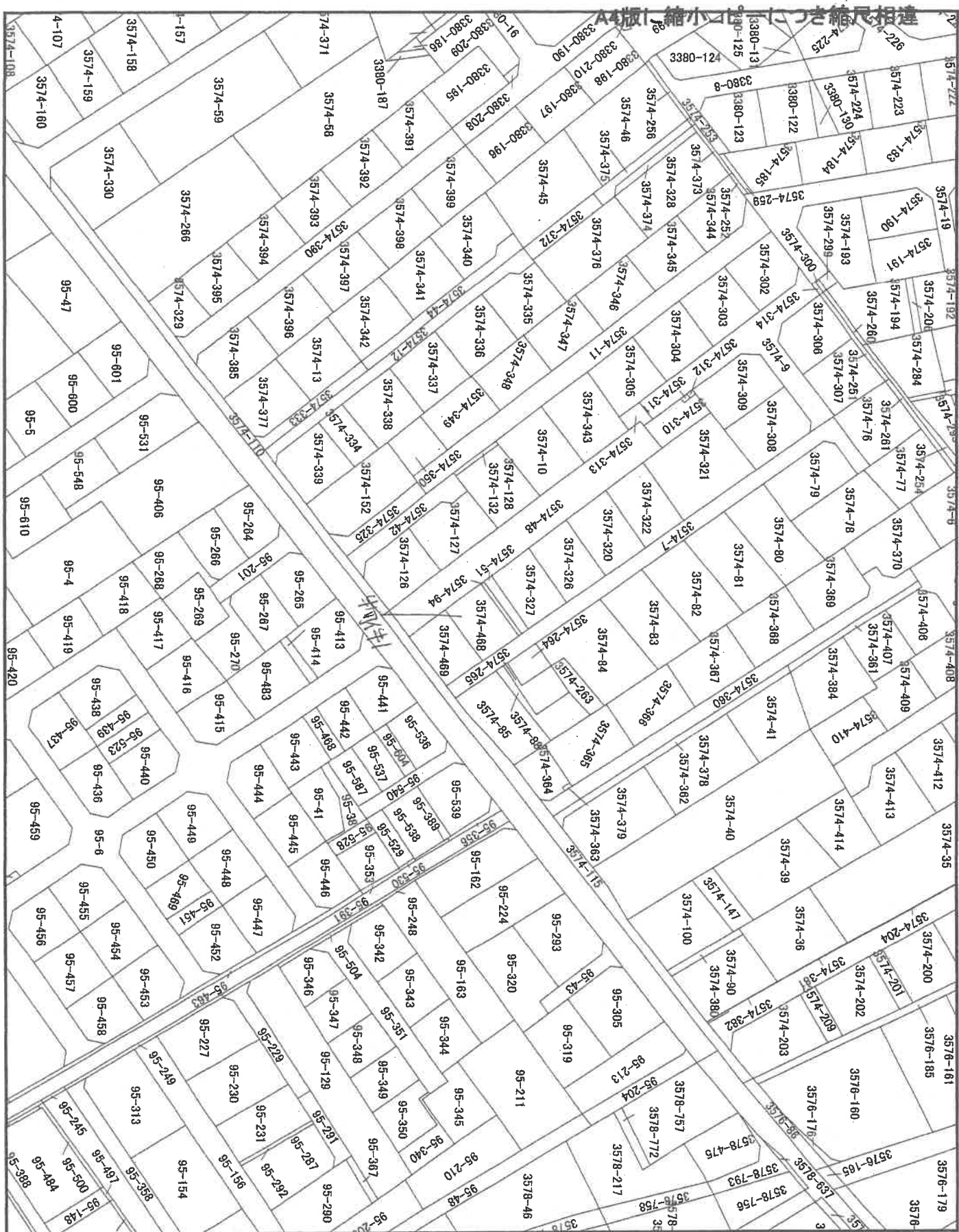
- 物件調査の結果及び関係人の陳述等から前記のとおり認めた。
- 本件建物の玄関のドアノブやトイレ等にはカバーが掛けられたままとなっているほか、IHクッキングヒーターや浴室も使用された様子が見受けられない。破産管財人の述べたとおり本件建物は未使用であると判断した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 3月 6日 (金) 14:35-14:50	大田原市役所	税務課 地番図、間取図調査
8年 3月 6日 (金) 15:10-15:25	物件所在地	物件確認、外観写真撮影
8年 3月10日 (火)	執行官室	破産管財人から事情聴取
8年 3月19日 (木) 09:20-09:50	物件所在地	建物内外調査、間取調査、建物内外写真撮影、評価人同行
8年 3月26日 (木) 16:25-16:30	宇都宮地方法務局大田 原支局	近接地登記事項調査
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和8年3月19日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、A破産管財人Bから借用した鍵により解錠し、建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A4版に縮小した図につき縮尺相違



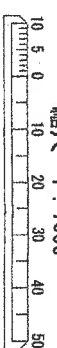
この図面は、課税の付図として作成されたものであり土地等の権利関係等には使用できません。

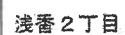
(7枚目)

大田原市役所
税務課

公
用

縮尺 1 : 1000





(8) 枚目

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方法務局大田厚支局管轄)

令和7年12月18日 東京法務局京東出張所

파괴

請求番号: 24-2

地番	① 35/4-94			X +	(Y + Z - V) - (-)
N0	X #				
KK-3	9430.259	15974.808	130896.374	374.39	
Q59	9431.116	15971.232	-142095.122	408	
Q58	9428.811	15955.770	-130766.661	771	
KK-4	9420.012	15960.371	141888.140	56	
		合計	35,469.84		
		合計面積	17,739.920		
		地積	17.73 m ²		

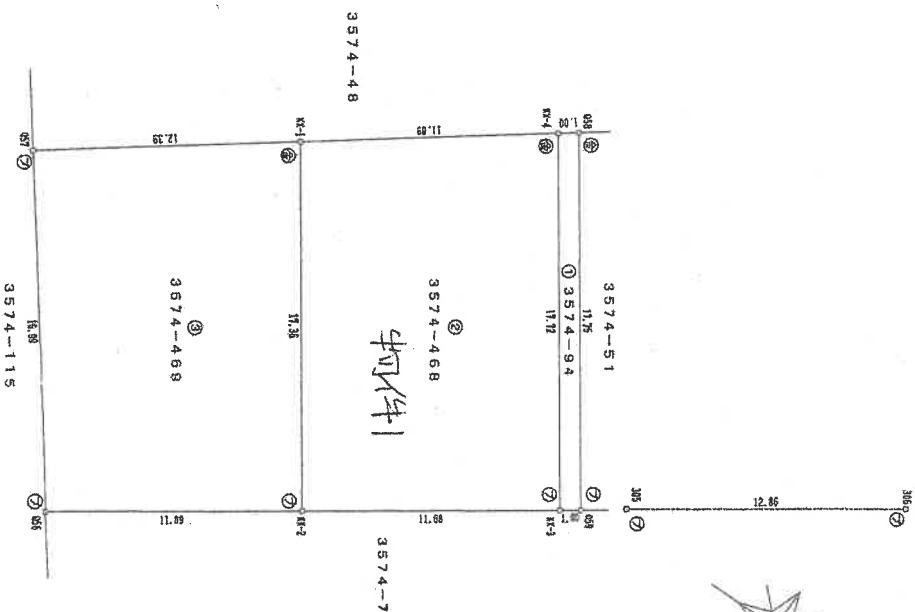
地帯	① 3574-468
NQ	X
KR-3	94430.299
KR-4	13974.608
KY-20	94420.012
KY-1	13960.371
KY-1	94410.508
KY-2	13967.518
	15681.658
	94420.584
	合計
	面積
	合計面積
	208.57 m ²

NO	λ	γ	$\lambda \cdot \gamma$	$\gamma + 1 - \gamma - 1$
3574-469				
Kr-2	94420.594	15981.659	-1391654.81664	
Kr-1	94410.508	15967.518	-1391511.888012	
Q57	94400.508	15974.970	1390204.979600	
Q56	94410.665	15980.514	635154.759855	
		合計	-417.106081	
		合計	206.590455	
		面積	200.59 m	

総合計面積	434.9029015 ㎡
-------	---------------

点 差	行情	行情
305	94432.805	15972.925
306	94413.356	15965.556

地番	3574-94 3574-468、-469
土地の所在	大田原市浅香二丁目



(9 枚目)

① コンクリート杭
② プラスチック杭
③ 金風ブレード
④ 金風杭

作者 令和 4年 8月 5日(作成)

申請人

縮尺 1/250

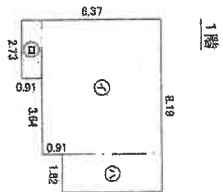
登記年月日：令和7年4月17日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(登録官地方法務局大田原支局管轄)
令和7年12月18日 東京法務局台東出張所 登記官

各階平面図

建物図面
各階平面図

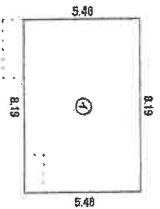
家屋番号	3574番468
建物の所在	大田原市浅香二丁目3574番地468



求積表

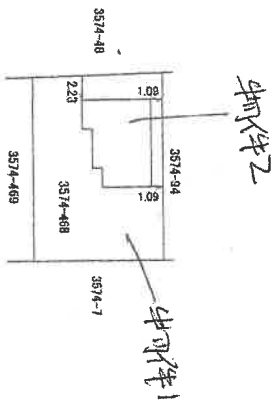
⑦	6.37 x 5.46 =	34.78020
⑧	2.73 x 0.81 =	2.21430
⑨	1.82 x 4.55 =	8.28100
計		45.54550
床面積		45.54㎡

2階



求積表

⑦	8.19 x 5.46 =	44.71740
床面積		44.71㎡



報告書番号 2500110

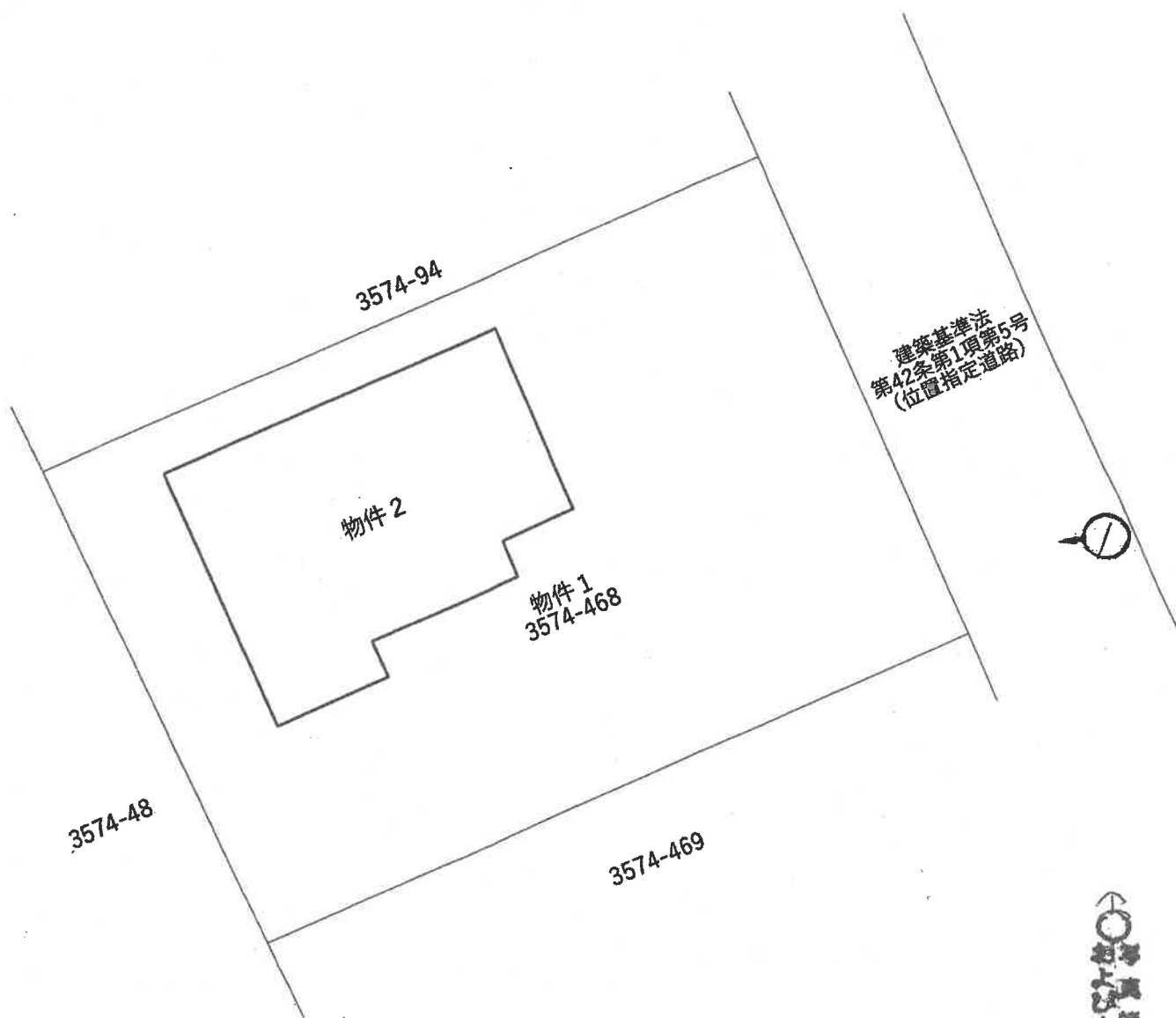
作成者
土地家屋調査士
(令和7年4月)

縮尺
1/250

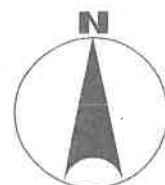
申請人

縮尺
1/500

土地建物位置関係図

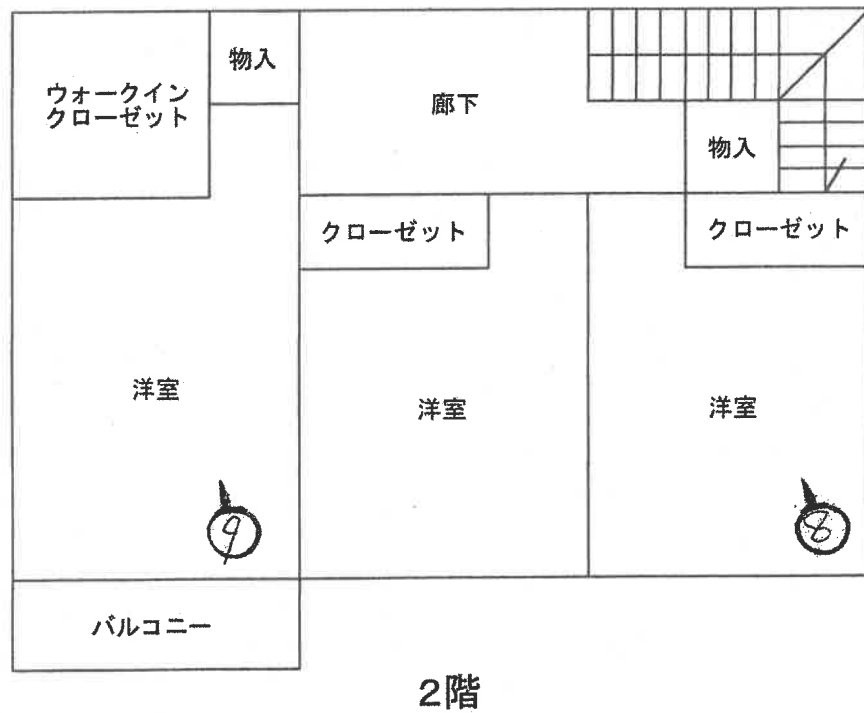
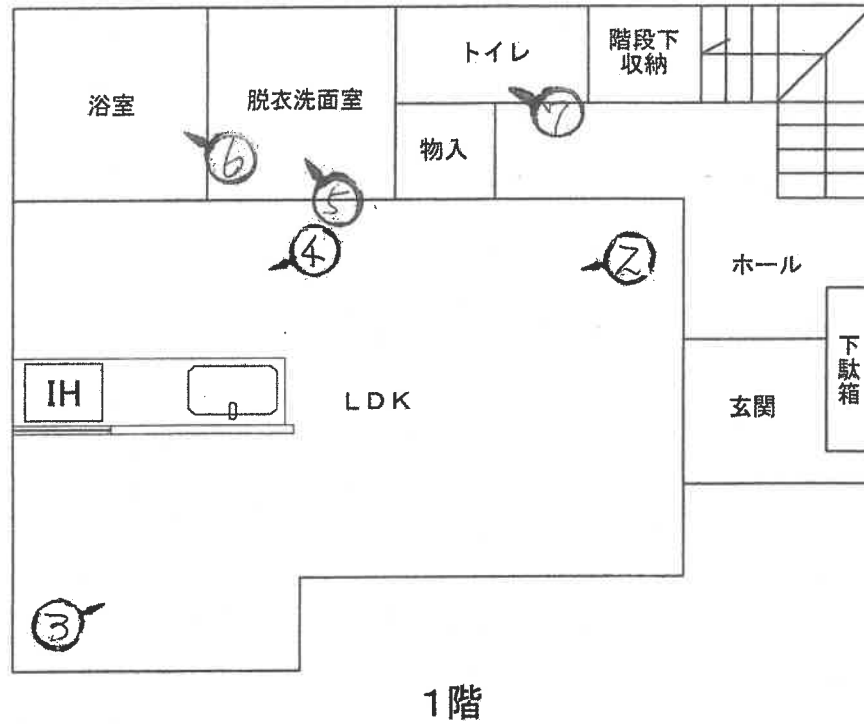


○ 写真撮影位置
および方向を示す



(注)本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。 1枚目

建物間取り図 物件2



※写真撮影位置
おおよそ方向を指示



(注)本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。 1/2枚目



1

物件 2

物件 1



2



3

(83 枚目)



4



5



6

(14 枚目)

7



8



9



(/ 枚目)



令和 8年（ケ）第 4 号
令和 8年 1月27日 受 命
令和 8年 3月19日 現地調査
令和 8年 3月24日 評 価
令和 8年 3月31日 提 出

宇都宮地方裁判所大田原支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
阪 上 真 佐 彦

第1 評価額

一 括 価 格	
金 12,003,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1,543,000円
物件2（建物）	金 10,460,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 積	大田原市浅香二丁目 3 5 7 4 番 4 6 8 宅地 208.57m ²	ほぼ登記簿記載と同じ
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	大田原市浅香二丁目 3 5 7 4 番地 4 6 8 3 5 7 4 番 4 6 8 居宅 木造かわらぶき 2階建 1階 45.54m ² 2階 44.71m ²	ほぼ登記簿記載と同じ

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	受命物件は、JR宇都宮線「西那須野」駅の南東方直線距離約3.8kmに所在している。バス便としては、市道沿いのバス停「浅香2丁目」より北西方直線距離約50mに位置している。 （別添位置図参照）	
付 近 の 状 況	当該地域は、「なんじゃもんじゃ通り」の北西側、小規模開発の分譲住宅やアパートのほか農家住宅等が見られる住宅地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率	非線引都市計画区域 第1種住居地域 指定 60% 指定 200%
画 地 条 件	物件1の土地は、現況、宅地として利用されている画地である。当該画地は、間口約12m、奥行約17.5m、形状は長方形である。また、当該画地の地勢は、平坦である。 物件1の土地は、当該地域の標準的な画地である。	
接面道路の状況	物件1の土地は、北東側を幅員約4.2mの舗装私道（建築基準法第42条第1項第5号道路、位置指定道路、指定日…昭和44年5月27日、指定番号…第40339号）に等高に接面する中間画地である。なお、当該道路の南西側の一部は未舗装である。	
土地の利用状況等	物件1の土地は、物件2の建物の敷地として利用されており、当該建物は敷地の北西側に建てられている。調査日現在、外構工事は未了である。 土地及び建物共に同一所有者で、建物の建築前に土地に抵当権が設定されているが、土地建物に共同抵当の設定があり、設定順位も最先であることから、競売の結果、土地、建物の所有者が異なるに至った場合には、建物につき法定地上権が成立することとなる。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道：あり 都市ガス：なし 下 水 道：あり （注）供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	物件1の土地については、過去に土壌汚染の可能性のある履歴を確認することは出来なかった。よって、土壌汚染の可能性は低いと判断した。
特 記 事 項	災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。 物件1の土地は、南西側隣接地より約0.9m高くなっている。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 令和 7年 3月21日新築 経過年数 1.0年 経済的残存耐用年数 23.0年
仕 様	構造 木造2階建 屋根 かわらぶき 外壁 サイディング等 内壁 クロス貼等 天井 クロス貼等 床 フローリング、ビニールシート貼等
床面積（現況）	増改築等は認められない。
現況用途等	階 層 2階建 現況用途 居宅
品 等	使用資材 普通 施 工 普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	物件2の建物の全部は、現在、空き家状態にある。
特 記 事 項	物件2の建物は、オール電化である。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の土地の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	市場性 修正 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ÷カ
1	22,600	1.00	208.57	0.85	1.00	4,007,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 大田原-2

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $27,100\text{円}/\text{㎡} \times 100.1/100 \times 100/100 \times 100/120 \div 22,600\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+20

イ 個別格差：必要なし

ウ 地積：現況地積と土地全部事項証明書記載の地積とほぼ相違ないことから、土地全部事項証明書上の地積を採用した。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮し、0.85と査定した。

オ 市場性修正：1.00

② 物件2（建物）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	市場性 修正 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
2	160,000	90.25	0.91	1.00	13,140,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を160,000円/㎡と査定した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率：経過年数1.0年、経済的全耐用年数24.0年、経済的残存耐用年数23.0年、観察減価及び中古建物の市場性減価5%、残価率5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 5\%) \times (\text{経済的残存耐用年数} 23.0\text{年} / \text{経済的全耐用年数} 24.0\text{年}) \} \times (1 - \text{観察減価} 5\%) \div 0.91$$

エ 市場性修正：1.00

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権価格を控除し、建物については土地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ÷ウ
1	4,007,000	0.45	法定地上権	1,803,000

なお、法定地上権不成立の場合には、場所的利益（10％）を考慮することとなる。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①カ,1②オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,007,000	-1,803,000		1.00	0.700	1,543,000
2	13,140,000	+1,803,000	1.00	1.00	0.700	10,460,000
一括価格（合計）						12,003,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮し、競売市場性修正率を0.700と査定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 大田原-2

所 在：大田原市美原1丁目3539番40
「美原1-10-8」

地 目：宅地

価 格：27,100円/㎡

位 置：JR宇都宮線「西那須野」駅約4km

価 格 時 点：令和8年1月1日

地 積：311㎡

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：南西7.5m市道

用途指定等：非線引都市計画区域 第1種中高層住居専用地域（建蔽率60%、
容積率200%）

地域の概要：一般住宅等が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

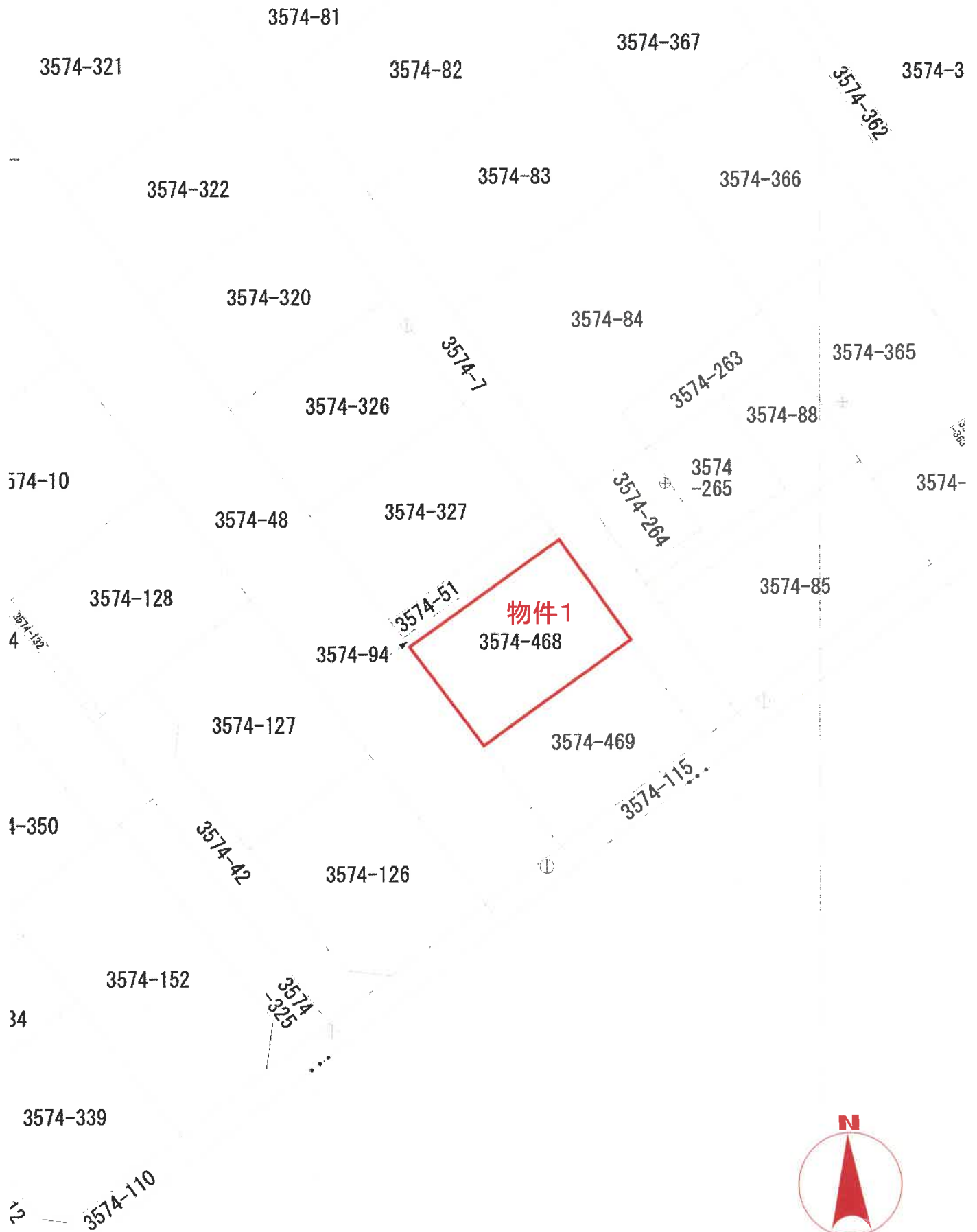
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図
- 4 建物図面写
- 5 間取り図
- 6 土地建物位置関係図

以 上



出典：国土地理院ウェブサイト



縮尺 1 / 5 0 0

地積測量図

地番 3574-94
3574-468、-469

土地の所在 大田原市浅香二丁目

地積測量図

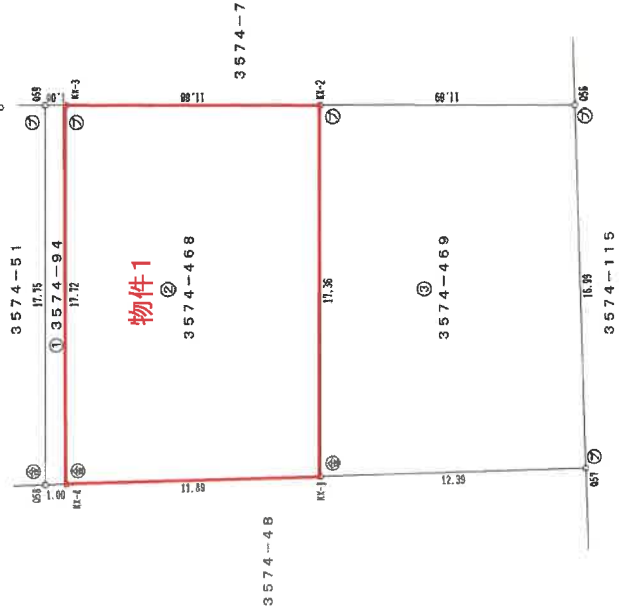
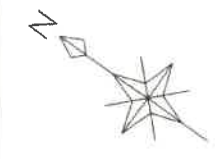
地番	① 3574-94					
NO	X _n	Y _n	X _{n+1}	Y _{n+1}	Y _{n-1}	
KX-3	94430.299	15974.808			138899.374439	
059	94431.116	15974.232			-1420055.122408	
058	94420.811	15959.770			-1309766.861271	
KX-4	94420.012	15960.371			1419888.140456	
		合計			-35.468784	
		合計面積			17.7343920	
		地積			17.73	m

地番	② 3574-468				
NO	X _n	Y _n	X _{n+1}	Y _{n+1}	Y _{n-1}
KX-3	94430.299	15974.808			-2010732.205112
KX-4	94420.012	15960.371			-688321.897480
KX-1	94410.508	15967.518			2009810.894304
KX-2	94420.584	15981.659			688326.057360
		合計			-417.140528
		合計面積			208.5706640
		地積			208.57 m ²

地番	③ 3574-469				
NO	X _n	Y _n	X _{n+1}	Y _{n+1}	Y _{n-1}
KX-2	94420.584	15981.659			-198254.501664
KX-1	94410.508	15967.518			-631511.888012
057	94400.609	15974.970			1982034.997600
056	94410.865	15988.514			631514.275985
		合計			-417.196091
		合計面積			208.5380455
		地積			208.59 ㎡

総合計面積 434.9022015 m²

点番	X座標	Y座標
305	94432.805	15972.925
306	94443.356	15965.556



- ①・・・コンクリート杭
- ②・・・プラスチック杭
- ③・・・金属プレート
- ④・・・金属釘

測量年月日 令和4年8月5日
座標系 任意

申請人

作成者

縮尺 1/250

登記年月日：令和7年4月17日

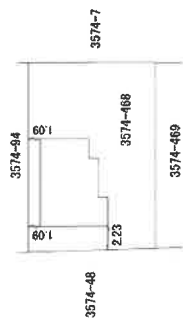
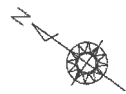
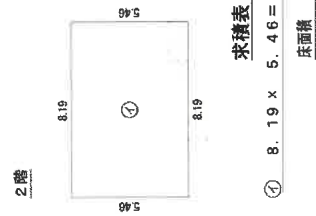
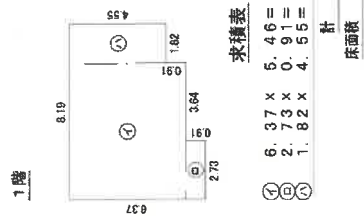
圖面平階各

建 物 面 函
各 階 平 面 函

家屋番号 3574番468

建物の所在
大田原市浅香二丁目3574番地468

建物図面
物件2



報告書番号	2500110
-------	---------

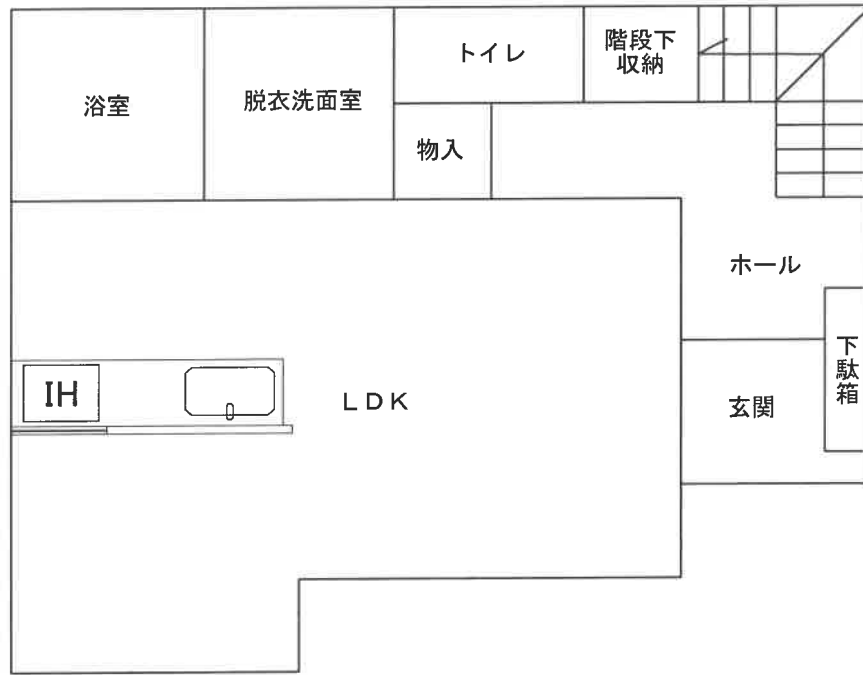
作者

縮尺 $\frac{1}{250}$

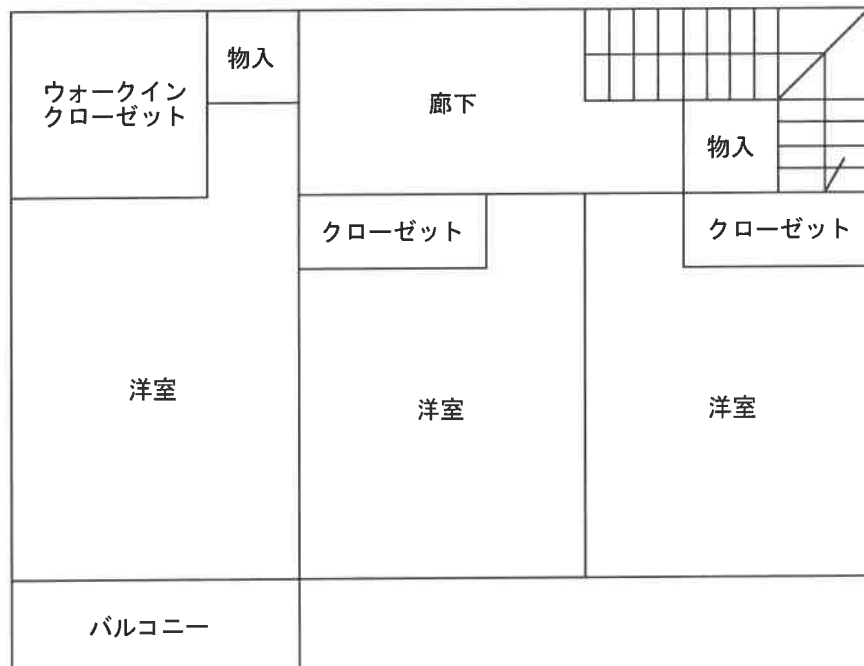
申請人

縮尺 $1/500$

建物間取り図 物件2



1階

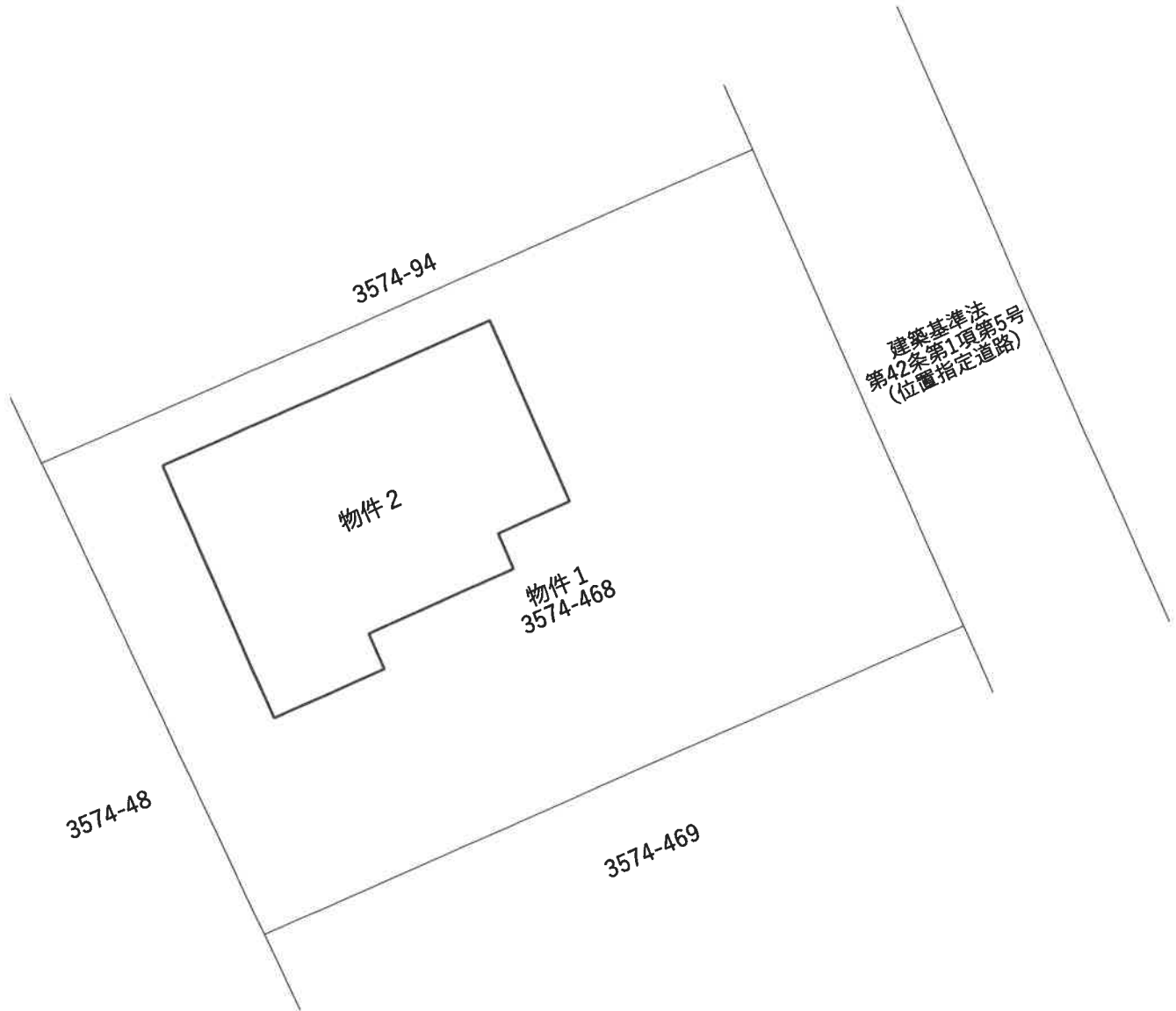


2階



(注)本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

土地建物位置関係図



(注)本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。